

平成23年度第1回八幡地域協議会会議録（HP版・概要）

日 時 平成23年4月14日（木）午後1時30分～午後3時45分

場 所 八幡タウンセンター 交流ホール

出席者（12名）

1号委員 加藤久美 高橋せつ子 堀直良 長谷川明子

2号委員 後藤純子 阿曾千一 池田善幸 阿部喜至夫

小松幸雄 高橋知美 池田久浩

3号委員 後藤征四郎

八幡総合支所：支所長 土井一郎、地域振興課長 後藤修、建設産業課長 阿部幸秀、

八幡病院事務長 佐藤弥、

地域振興課 鳴瀬勉・永森忠嗣・池田裕子

欠席委員 佐藤訓委員、後藤清憲委員、荒生道博委員

傍聴者： なし

議事日程

～会議に先立ち、阿部酒田市長から地域協議会委員に委嘱状が交付された～

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 委員の自己紹介
- 4 会長及び副会長の互選
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 地域協議会の設置趣旨等について
- 7 会議の持ち方及び運営等について
- 8 酒田市過疎地域自立促進計画及び地域ビジョンの概要について
- 9 その他
- 10 閉 会

【協議の概略及びその結果】

本協議会は委員改選後の第1回会議であり、特に審議に付した案件はない。(1)市長から委員への委嘱状の交付、(2)委員の自己紹介、(3)会長及び副会長の互選、(4)会議録署名委員の指名の後、(5)地域協議会の設置趣旨等について、(6)会議の持ち方及び運営等について、(7)酒田市過疎地域自立促進計画及び地域ビジョンの概要について事務局から説明が行われた。今後の協議については、地域ビジョンの素案について意見聴取を行い、7月までにビジョンを確定することとした。

1 開 会

○事務局　それでは会議の次第に従いまして、平成23年度第1回八幡地域協議会を開会いたします。市長から挨拶をお願いします。

2 市長あいさつ

○阿部市長　今日は、第1回の地域協議会にお集まりいただきありがとうございます。また常日ごろから市政運営等について様々な形でご理解、ご協力いただいていることに御礼申し上げます。去年から今年にかけて猛暑、豪雪、地震ということでこの地域のみならず、日本全体が大変な思いをしていると感じております。しかし、八幡を含めた酒田という地域は、比較的被害の少ない地域であり、こういう地域をふるさとにできることを喜びあえるような地域作りをしていかなければならないと思っております。

合併から6年目となりますが、合併前の八幡町時代の施設整備等の課題については、ほぼ終了しています。八幡の皆さんからは、子供たちの教育環境の整備ということから学校統合にも大変なご理解、ご協力をいただきました。

さて、今後、合併特例債、過疎債など有利な財源を最大限に活用しながら、冒頭に申し上げた「ここがふるさとでよかったね」といえるような地域を作っていくことが急務になっております。これからどういう方向に発展していくのかということについて原点に戻っていろんなことを議論していかなければならない時期なのではないかと思っております。

酒田市では、旧三町それぞれで地域の発展振興のビジョンを地域の住民の皆さんを交えて描いてみたいと思っております。現在、支所を中心にその作業をしているところですが、今年の夏ぐらいいまでこのことがこの協議会の中心的課題となります。いろんな夢、希望があると思いますが、それを何とか実現していくようなビジョンを描き、それに推進力として合併特例債、過疎債等を使っていきたいと思っております。

さて、過疎債が使えるとはいっても、あまりにも突出した施設整備は難しい面があります。しかし、地域の魅力を生かした産業振興や魅力をより引き立つための施設の充実、整備等は実現していきたいと思っております。八幡は鳥海山、八森公園、たわわ等をリードする施設もありますし、ヨーグルト工場も好調、農業も厳しい状況のなか頑張っている地域であると思っております。こうゆうものを更に元気づけるための政策をどんどんやっていきたいわけですが、皆さんからも意見・アイデアを出していただき、皆さんからも汗をかいていただくという形での発展振興のビジョンを描き、実行していくという残りの5年間にしていきたいと思っております。今年も精力的に会議が開催されると思いますが、どうかよろしくをお願いします。

なお、申し訳ありませんが、これから平田地域協議会でも同様の会議がありますので、失礼いたします。

(市長が退席する)

3 委員の自己紹介

- 事務局 次に会議次第に従いまして、加藤久美委員から順に、自己紹介をお願いします。
- 加藤久美委員 一條地区荒瀬の加藤です。八幡よみきかせ隊や趣味講座でエコクラブ教室の講師をしていますが、主婦の立場で子供たちや地域が抱えている課題の中から皆さんとお話していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。
- 高橋せつ子委員 日向地区福山の高橋です。これから皆さんに教えてもらいながら勉強していきたいと思いますのでよろしくお願いします。
- 堀直良委員 常善寺の堀と申します。庄内みどり農協の推薦です。自分なりに勉強をさせていただいて、地元の発展のため頑張りたいと思います。今後よろしくお願いします。
- 長谷川明子委員 観音寺の長谷川です。酒田ふれあい商工会からの推薦できました。どうぞよろしくお願いします。
- 後藤純子委員 発足当時から委員を続けております。今回メンバーは若い方も多くいらっしゃるので、地域ビジョンについて皆さんで議論して地域を明るく活性化するところになりたいと思います。よろしくお願いします。
- 阿曾千一委員 下黒川の阿曾です。農業生産法人(株)和農日向の代表取締役とNPO法人支援センターなのはな畑の理事長を仰せつかっております。これからいろいろ意見を申し上げ、地域の活性化に繋げていければと思っていますのでよろしくお願いします。
- 池田善幸委員 今回で4期目となります。今回の震災では、私たち日本人は農耕民族で農地を耕しながら昔の生活をするのが最もいい姿だとしみじみ感じました。升田は標高150メートルあるので、30メートルの津波が来ても安心して生活できます。升田はいいところです。今の震災で、もう一度基本から考えていければと思い、協議会でも意見述べさせていただきたい。どうぞよろしくお願いします。
- 阿部喜至夫委員 一條地区荒瀬の阿部です。産直たわわの組合長をさせていただいています。観光協会の会議に参加したことはありますが、地域協議会では福祉や防災など広いことで協議するという心積もりですが、これから勉強しながらやっていきたいと思ひます。
- 小松幸雄委員 今回地域協議会の委員は始めてですが、一生懸命務めさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。
- 高橋知美委員 後藤純子さんと池田さんと同じ発足当時から委員させていただいています。発言しただけでは思っただけで終わってしまうので、気づいたことをみんなで実行して行かなければ何も始まらないと感じています。今年こそは皆さんと話し合ったこと実行できるように力のある限りやっていきたいと思っています。
- 池田久浩委員 荒町の池田です。八幡山岳会並びに鳥海やわたインタープリター協会に所属して活動しています。どうかよろしくお願いします。
- 後藤征四郎委員 退職後、八幡に帰ってきたのですが、私が思っていたふるさととはだいぶ違っていました。前回そういう気持ちもあり自分の意見を申し上げ公募委員をさせていただきました。八幡地域を活性化させていくためにどうすればよいかに尽きると思ひます。今回メンバーが変わり、多方面の方で話ができればいいと思っています。
- 事務局 ありがとうございます。会議の次第にはありませんが、総合支所の支所長及

び各課長からの自己紹介をお願いします。

- 土井支所長 一條の寺田出身です。略歴は、合併前は農業委員会、合併後、中央高校、選挙管理委員会におり、昨年八幡に戻って参りました。よろしくお願いします。
- 阿部幸秀建設産業課長 建設産業課長の阿部です。昨年の4月に八幡総合支所に異動になりました。その前は教育委員会におりましたが、22年間は建設部関係です。建設産業課は、今年は除雪では大変ご協力をいただき、また、農林関係、観光関係等幅広く窓口ということでご意見等を寄せていただければと思います。よろしくお願いします。
- 後藤修地域振興課長 地域振興課長の後藤です。3年目になります。地域協議会を担当する課ということになりますので、よろしくお願いします。地域協議会の委員になっても自分の思いが市の方に届いていかないという声が聞かれます。地域協議会としてどういったものを取り上げていくか明確なものがなかったということがひとつの要因かと思いますが、今年は地域ビジョンを7月まで作ることになっています。また、過疎計画のソフト事業を支所から本所に上げていくという大切な年となっています。皆様方からたくさん意見を出していただきたいと思います。来年までの2カ年よろしくお願いします。
- 佐藤弥病院事務長 病院事務長2年目になります。第1回目の事務局を担当していました。よろしくお願いします。

4 会長及び副会長の互選

- 事務局 次に本協議会の会長及び副会長の選出を行いたいと思います。酒田市地域協議会設置条例第5条第2項の規定により、委員の互選により定めることとなっておりますので、委員の皆さんでお話し合いをお願いしたいと思います。
- 阿曾千一委員 事務局推薦。
(賛成の拍手あり)
- 事務局 では、事務局推薦ということですので、会長には池田善幸委員、副会長には長谷川明子委員をお願いしたいと思います。皆様いかがでしょうか。
(賛成の拍手あり)
- 事務局 万来の拍手がありましたので、会長は池田善幸委員、副会長は長谷川明子委員をお願いしたいと存じます。では、会長と副会長は、それぞれの席に移動願います。
(席の移動のため、若干時間を取る)
- 事務局 これからの会議におきましては、設置条例第6条2項により会長に就任された池田善幸委員が議長となり、進めていただきます。それでは、正副会長から、ご挨拶も含めまして会の進行をお願いします。
- 池田会長 皆さんの意見を集約して、市の力になればと思いますのでよろしくお願いします。
- 長谷川副会長 これから頑張らせていただきますので、よろしくお願いします。

4 会議録署名委員の指名

- 池田議長 会議に入る前に、会議録署名委員の指名を行います。会議録の署名は、設置

条例施行規則第5条第2項において、「会議において選任された委員1名が署名しなければならない」とあります。そこで提案ですが、委員名簿の順番で決めたいと考えますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

○池田議長　それでは、委員名簿の1番「加藤久美委員」、よろしくお願いします。

○加藤久美委員　わかりました。

6 地域協議会の設置趣旨等について

○池田議長　次第の6に入ります。今回は初めての会議で、しかも新人委員が11人ですので、地域協議会の設置趣旨等について、事務局からお願いします。

○後藤修地域振興課長（資料No. 1により説明）地域協議会は、地方自治法第202条の4から202条の8まで及び市町村の合併に関する法律第5条の4の趣旨にのっとり、旧3町の区域ごとに設置されています。各地域とも委員は15名以内となっており、当八幡地域は公共的団体から推薦のあった委員が6名、識見を有する委員が8名、公募委員1名を選んでいます。その他、条例施行規則及び会議運営規程を添付しておりますので、後ほどご覧下さい。

7 会議の持ち方及び運営等について

○池田議長　続いて、次第の7、会議の持ち方及び運営等について、事務局から説明していただきます。

○後藤修地域振興課長　平成23年度八幡地域協議会年間予定（案）をご覧下さい。第1回目は、協議会の持ち方及び運営、過疎計画及び地域ビジョンの概要について、地域づくり予算の概要等について本日ご説明いたします。第2回は5月下旬に開催予定で、地域ビジョンの素案を説明させていただきます。7月中旬に第3回の地域協議会で地域ビジョンの案を決定していただくというスケジュールを組んでいます。2回の会議で決定してよいのかということもありますので、臨機応変に回数を増やす等考えております。第4回目は2月上旬となりますが、市長への活動報告に向けての意見の取りまとめということで、1年間このような形で開催していく予定でありますのでよろしくお願いします。

8 地域づくり課題等について

○池田議長　次に次第の8ですが、過疎計画と地域ビジョンの概要等、事務局で準備した資料がありますので、説明をお願いします。

○後藤修地域振興課長（資料No. 2により説明）その前に地域づくり予算について説明させていただきます。総額は8,025千円で、合併後も継続して行っている事業で7項目あります。地域協議会運営事業、ふるさと会交流促進事業で庄内やわた会等の交流事業に要する経費です。次に、沖縄・東村との青少年国内外交流事業、花いっぱい推進事業、それから通学バス保護者会支援事業、そして生涯スポーツ推進事業で八幡体育祭等

各種大会の費用です。最後に、地域振興事業で、クラシックコンサート、文化講演会の開催等予定しています。そのほか、支所管内のハード事業が列記になっています。主なものは市道観音寺中央線改良舗装事業の調査費、タウンセンター維持管理事業、鳥海八幡中学校テニスコート整備事業です。その他常備消防の八幡分署が今年度改築予定となっています。また、市道上青沢線南ノ前田から平田海ヶ沢まで道路の八幡側の残り半分を改修工事の予定です。このような形で今年度事業が進められて参ります。

- 池田議長　それでは、引き続き過疎計画と地域ビジョンの概要等説明をお願いします。
- 後藤修地域振興課長　（資料　過疎地域自立促進市町村計画に係る策定方針により説明）
それでは、過疎計画と地域ビジョンの概要について簡単にご説明します。過疎計画の策定にあたっては、新たな過疎計画の策定方針を作ることになっています。また、過疎法の改正により今回から医療、交通などのソフト事業も新たに取り組むことができるようになりました。継続事業は引き続き取り組むとともに、旧八幡町時代に過疎計画に載っていた事業で今までできなかった事業で地域の声があれば未着手事業も計画に反映します。酒田市総合計画を踏まえた新たに取り組むべき事業も過疎計画に取り組んでいきます。昨年度作成した過疎計画では、地域協議会や移動市役所や自治会・コミュニティ振興会等との話し合いを通して、地域事情を踏まえながら意見を伺い作成しました。過疎計画は昨年12月の議会で議決いただき1月に国に提出し、既に策定されています。平成23年度からは、ハード事業・ソフト事業に取り組んでいくこととなります。次に地域ビジョンの策定についてですが、過疎計画の地域版と捉えています。八幡総合支所管内の地域にあった地域ビジョンを策定します。
（資料No. 4　過疎対策推進事業により説明）平成22年度は過疎債（ソフト分）を156,800千円全額基金に積み立てています。平成23年7月を目途に地域ビジョンを策定し、今後ソフト事業の検討を更に進め、必要に応じて過疎計画に事業を追加することになります。また、平成23年度当初予算には基金を活用した新たな事業は出ていないので、過疎債の活用方を至急検討する必要があります。
- （資料　地域ビジョンについて（案）により説明）地域ビジョンは、八幡地域の整備方針を柱立てとして掲げます。ワーキンググループで素案を作って参りますので、次回の地域協議会でご意見をいただければと思います。7月に地域協議会でビジョンを確定していただきます。概要版についてはA3版裏表1枚と関係資料A4版10枚以内を考えています。今年度このような形で進めて参りますので、よろしく願いいたします。
- 池田議長　以上説明をしていただきましたが、これまでの説明の中での質問等ありましたらお願いします。
- 小松幸雄委員　ただいま、地域ビジョンと過疎推進事業等の説明がありましたが、地域にも入って説明してもらえるのでしょうか。
- 後藤修地域振興課長　地域ビジョンは地域協議会で決定することになっていますが、地域に入らないと様々な意見はいただけませんので、過疎計画を作る段階で昨年度に農協、商工会、コミュニティ振興会等各団体に意見を伺いに行っております。ただ、前回の地域協議会で若い人の意見をもらっていないのではとの意見もありましたので、今後、説

明に来てほしいという組織があれば伺いたいと思います。

- 阿曾千一委員　今回ソフト事業が追加されたことは画期的だと思いますが、八幡地域が過疎指定された根拠、条件を教えてください。もう1点、ソフト事業の基金を積立していますが、過疎計画の実施期間が終わり使い切れなかった場合返還もあり得るというものなのでしょうか。
- 後藤修地域振興課長　過疎の要件ですが、合併して新しい要件がありますが今手元に資料を持ってきておりませんので、後ほど阿曾委員にお渡しさせていただきたいと思います。それから、ソフト事業の基金の積立ですが、期間終了後の6年後に基金として残っているのもあれば国に返還という形になります。
- 阿曾千一委員　ビジョンに添って事業をするわけですが、返還しないために無理して計画をして使わなければということで、後世に影響を残さないように作っていかねばならないと思います。
- 後藤修地域振興課長　ソフト事業の関係で説明を追加します。過疎対策推進事業の資料の中で、新たに計画に盛り込む事業ということで本所と支所の職員が考えた19事業を載せています。過疎地域ボランティア乗合ワゴン車運行補助事業、空家対策事業、やわた地域おこし協力員支援事業等、八幡支所管内でもこのようなソフト事業を数多く取り組んで行きたいと思っています。その他、こういった事業もいいのではないかとといったご意見をいただければと思います。バード事業の一覧につきましても、年度の区切りや予算もありますので、全てできるものではありませんが、旧三町のバランスも踏まえて取り組まれていくかと思っています。
- 池田議長　その他ございませんか。
- 小松幸雄委員　地域ビジョンは、八幡地区全体を1つとして考えるものですか。それとも大沢、一條、観音寺、日向、独特のビジョンの捕らえ方ができるのでしょうか。スケジュールでは、ビジョンの素案について6月頃まで作成するのは時間に余裕がないように思いますがいかがでしょうか。
- 後藤修地域振興課長　先にお示した八幡地域の整備方針は4地区を網羅したもので、その5つの整備方針に則ってビジョンを作成したいと思っています。あくまで素案ですので、それについて意見を言っていただいて、それに添ってワーキンググループで再度検討しながら、最終的には地域協議会で決定していただくこととなります。過疎計画の作成でも厳しい日程の中作成できましたので、ビジョンについてもこのままのスケジュールで進めさせていただきたいと思います。
- 後藤征四郎委員　今新たに計画に盛り込む事業についてご説明いただいたのですが、時間が許せば19事業一つずつ内容の説明をお願いしたいと思います。
- 池田議長　簡単に説明をお願いします。
- 後藤修地域振興課長　(資料により19事業について説明)今日始めて提示した資料で、現時点で担当者レベルでの計画としてあげさせていただいています。今後、地域協議会でできるものから出していきますので、検討していただければと思います。
- 後藤征四郎委員　大変前向きな内容でよかったですと思います。これを参考に次回以降検討

したいと思います。

○池田議長　　その他の方、何かご意見ございますか。

○小松幸雄委員　　空家対策事業の件ですが、八幡地域の中ですぐ入れる家と修理が必要な家は何軒ありますか。東日本大震災の関係で、避難民が多くおりますが、将来的に空家を利用して住んでもらえるような方がいるのか次回まで教えていただきたい。

○後藤修地域振興課長　　大体は把握しています。空家台帳を地域振興課で作成しています。全く使えない家屋が10戸ぐらい、荷物が入っていてすぐに使えない家もかなりあります。震災に関しては、市では100戸程度の市営住宅や県の雇用促進住宅を用意しており入っていただいています。

○池田議長　　他になければ、次に進ませていただきます。次回の日程ですが、場所も含めてご意見を伺いたいと思います。

○小松幸雄委員　　夜間の開催など時間も考慮していただければありがたいと思います。

○高橋知美委員　　自分は子供もいるので日中の開催だとありがたいです。

○阿部喜至夫委員　　場所については、八幡タウンセンターでやっていただければありがたいと思います。それから、今19事業の説明がありましたが、これに対して我々が具体的に意見を述べる機会はこの次回の地域協議会ということになるのでしょうか。

○池田議長　　それについては、どうでしょうか。

○後藤修地域振興課長　　最終的には地域ビジョンを7月まで作成する必要があります。今回は地域ビジョンの素案について検討していただき、過疎のソフト事業については、その次の協議会までに中身を詰めてきますので検討していただきたいと思います。

○池田議長　　確認となりますが、今回は5月下旬に開催予定ですので、今日の説明を頭に入れて持ち帰っていただき、次の協議会に様々な意見を拝聴できればと期待します。

第2回協議会については、日程は5月26日木曜日、会場は八幡タウンセンターで開催の予定とします。年間予定では、年4回の開催予定ですが、要望があれば回数を増やすことはできますか。

○後藤修地域振興課長　　できます。ソフト事業の検討もあるので、1回程度多めになるのではと考えています。

○池田議長　　過疎事業があるから取組むのではなく、ここをよりよく住みよい地域にもっていくのが一番のポイントと考えます。それでは、これで今日の議事を終了します。

9 その他

○後藤修地域振興課長　　議会の総合支所あり方検討委員会で、5月の地域協議会の時に1時間程度時間をもらいたいという要望がありますので、よろしく願います。

10 閉会

○池田議長　　ほかにご意見はございませんか。ないようですので、閉会を副会長願います。

○長谷川副会長　　これもちまして、第1回の地域協議会を閉会いたします。委員の皆さま

んご苦勞様でした。